

18:30開場 (19:00開演)

場 所 宇部市文化会館

入場料 大 人 3500円
(当3800円)

高校生以下 1500円
(当1700円)

刻
む
会

た
よ
り

No. 18

1998. 12. 05

長生炭鉱の“水非常”を

歴史に刻む会

(代表 山口 武信)

宇部市常盤一―一―九

☎〇八二六(二一)八〇〇三

前回の「刻む会だより」でもお知らせした通り、長生炭鉱の追悼碑建立のためのチャリティコンサートが12月14日(月)開催されます。

「刻む会」にとって、このコンサートを開催する意味は3つあります。

一つ目は、文字通り、追悼碑建立の資金を得るためです。
二つ目は、コンサートにいられた多くの方々に、長生炭鉱の事故について、知ってもらい、運動を広げていくということです。

そして、三つ目は、韓国遺族会を励ますということです。
前回お知らせした通り、韓国遺族会の方々は、何年も日本へ足を運び、「刻む会」との連携のもと、独自の活動を行ってきましたが、遅々として進まない

運動の現状および、韓国経済の悪化による生活苦により、運動の停滞を余儀なくされています。そのため、このコンサートに遺族会(特に中心で頑張っておられる役員)の方をお招きすることによって、少しでも遺族会の運動の励みになれば・・・、というのが、私たちの思いです。そして、遺族会へ招聘状をお送りしたところ、2名の遺族(役員)の方をお招きすることとなりました。コンサートでも一言ご挨拶頂く予定となっております。

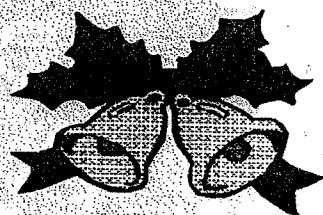
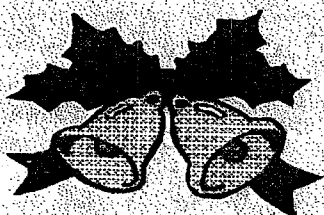
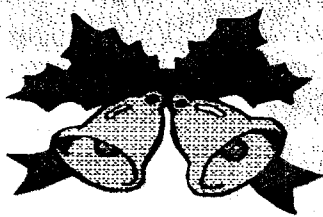
今回のコンサートは500人収容の宇部市文化会館で開催されます。そのため、チケットを一人でも多くの方々に買い求め頂きたいと思えます。知人・友人に一声お願い致します。

又、誠に勝手ながら、当日精算券(前売り料金)を同封させて頂きました。前売りチケットが手に入らなかった方、当日にないかと予定がはっきりしない方、このチケットをお持ちの上、是非お越しくださいますようお願い申し上げます。

12月14日(月)

海底のアボジにとどけ!

新井英一チャリティーコンサートin宇部



98年夏のフィールドワーク報告

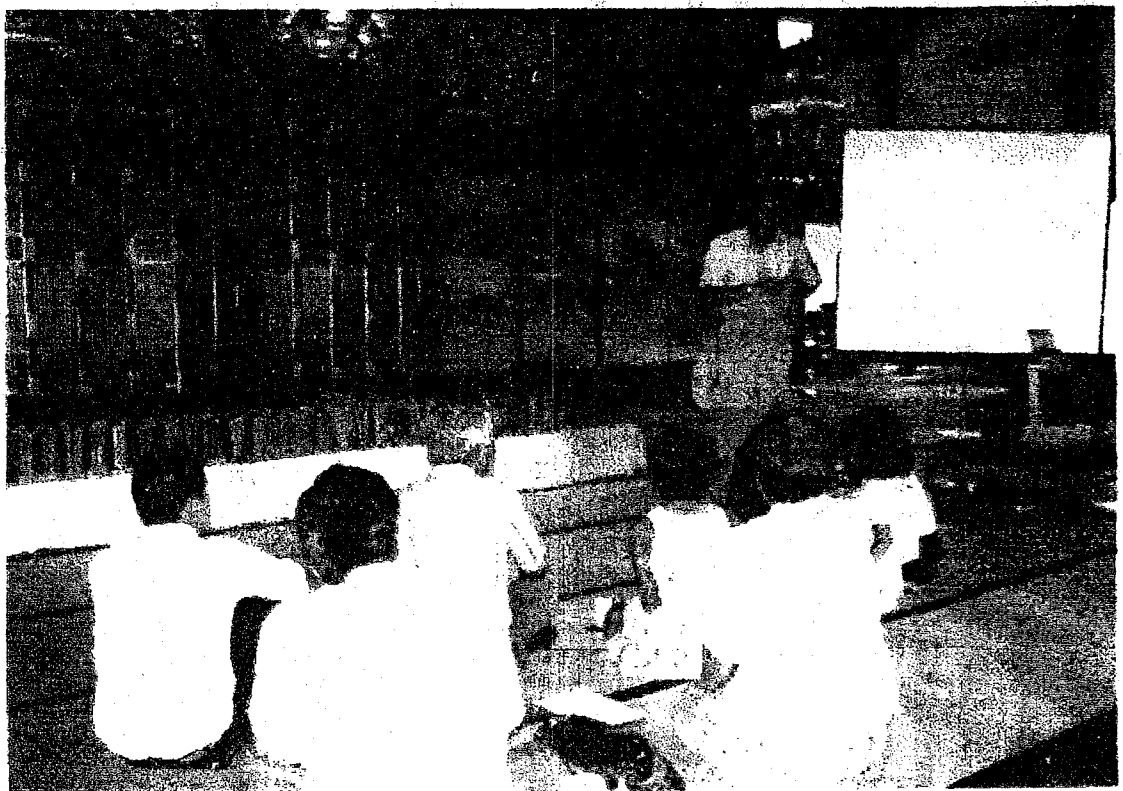


一九九五年より開催している「夏のフィールドワーク」は、今年で四年目を迎えた。九六年より紙芝居とOHPを使った説明を加え、子供にもできるだけ分かりやすく努めてきた。

今年は、八月二十五日（火）に開催された。陣内先生が東京へ転動されて、皆緊張感があったためか、チラシの作成配布は早々に行った。が、それが悪かったのか、当日蓋を開けてみると、時間になっても報道陣とスタッフの他には二、三人しかいない。これでは始められないので、その辺で遊んでいた近所の子供を誘ってみると、友達を連れてきてくれた。その子供たちは、紙芝居やOHPや山口先生のお話を熱心に聞いてくれた。おかげで、少人数ではあったが、充実した催しとすることができた。

反省点として、チラシの配布は夏休みに入る前にするので、夏休みの終りごろに開催すると、夏休みの宿題もあるし、意識から遠のいているので、集まりにくいのではないかという点が挙げられた。又、一度来たことのある方はなかなか二度来るというのはむずかしい。従って、一度も来ていない人にどうやって来てもらうかを模索していかなければならない。「刻む会」の会員の皆様も是非一度、夏のフィールドワークにご参加ください。

（文責 山内 弘恵）



石炭の説明をする島先生

海岸で子供たちに説明する山口先生



ピイヤに向けて献花する参加者



九八年を振り返って

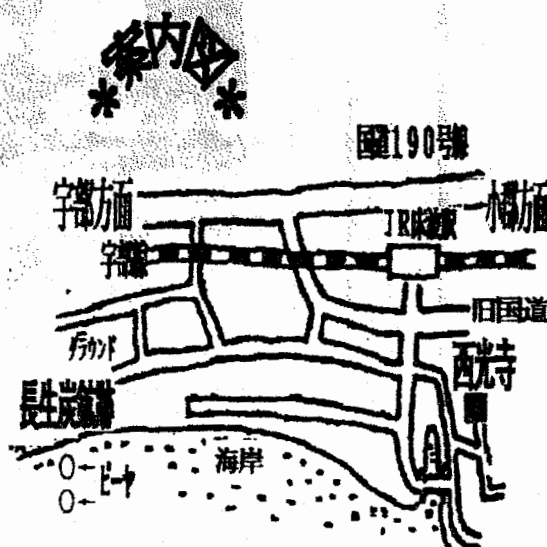
今年三月、長年「刻む会」の事務局を勤められた陣内先生が東京へ転勤になり、大黒柱を失い、皆で手探りで活動を続けた一年でした。目の前の新井英一コンサートという大きな目標に向けて頑張ってやってきました。そのコンサートももうすぐです。「刻む会」会員の皆様も、是非お誘い合わせの上お越しください。

(山内)

旧長生炭鉱水没事故57周年 追悼式

日時 1999年1月30日(土)
午後2時より

場所 宇部市西岐波 長生海岸
(床波駅下車徒歩10分)



遺族招へいカシバのお原し

一九四二年二月三日、宇部市西岐波の長生炭鉱で水没事故が起こり、一八三名(現在確認されている人数。正確には不明)が海底に閉じ込められたまま亡くなられました。その大部分が故郷を離れ、日本の労働力として連れて来られた朝鮮の人々でした。

私たちは、この事故の持つ意味の大きさを考え、「長生炭鉱の水没を歴史に刻む会」を結成しました。この会は、①長生炭鉱のピラーの保存、②追悼碑の建立、③事故記録の調査・発掘を目的として活動が続けて来ました。そして、一九九三年より毎年韓国より遺族の方をお招きして追悼式を行って来ました。今年も一〇名前後の遺族の方をお招きして、一月三〇日(土)の午後長生海岸にて追悼式を行います。このために約一〇〇万円の費用が必要となりますので、今年も皆様の支援カンパをお願いしたいと思います。

